

年頭の辞



新しい年のはじめにあたり、ご挨拶申し上げます。

まず、2022年2月に始まったロシア連邦のウクライナ侵攻に対して、私たち念仏者は親鸞聖人がお示しくくださった

「世のなか安穩なれ」のお言葉を改めて深く心に刻み、武力による他国の主権の侵害を強く非難するとともに、一刻も早くウクライナに平和が訪れることを願ってやみません。

さて、昨年も、世界では新型コロナウイルス感染症の流行が続きました。新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられたすべての方々に、謹んで哀悼の意を表しますとともに、罹患されている皆様、後遺症を患われている皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、医師や看護師をはじめとする医療従事者の方々、ライフラインの維持に努めておられる方々に深く敬意と感謝を表します。

新型コロナウイルス感染症の流行は、科学技術が発達し、医療も進歩した世の中にあっても、私たちの予想できない事柄が現実にかかるということを知らしめました。仏教を説か

れたお釈迦様は、この世を諸行無常であると示されました。約2500年たってもそのことに変わりはありません。そして、この真理をそのままに受け入れることができず、悩み苦しむ私たちの姿も変わることはありません。

それ故にこそ、新型コロナウイルス感染症の流行以前も以後も変わることなく、親鸞聖人が説かれた浄土真宗のみ教えが、日々悩み苦しむ私たちの生きる支えとなります。阿彌陀如来を中心とするお寺の集まりは、み教えを聞く場であると同時に、同じみ教えを依りどころとする私たちがお互いに支え合い助け合って、安心して集うことのできる場でもあります。

皆さまには、今後も様々な工夫を凝らして、広くみ教えを伝えられることで、お寺に多くの方が集まり、その誰もが心穏やかに過ごせる場所となりますことを願っております。そして、引き続きお寺の活動にご理解とご協力を頂きますことをお願い申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

2023年1月1日

浄土真宗本願寺派

門主 大谷光淳



今日のご法話

“あけましておめでとうございます”

輪番 楠 活也

新年明けましておめでとうございます。今年も一年間、念仏繁盛のために勤めてまいります。2023年もどうぞ宜しくお願い致します。

新型コロナウイルスの影響で続いていた行動規制もほぼなくなり、元の生活に戻ってきたように思いますが、皆さんはどのようなお過ごしでしょうか。お寺では、2022年4月より対面のお参りが再開され、お寺に少しずつ活気が戻ってきました。出張でほかのお寺やカリフォルニア州へ行くことも増えました。それと同時に、オンラインでの活動も続いています。会議や勉強会はオンラインで開催されており、日曜日のお参りなどはハイブリッドという形で行われています。テクノロジーのおかげで便利になったのは間違いありませんが、なにか前よりも忙しくなったのでは、とも感じます。

“忙”という字は、心を亡くす、と書きます。忙しくなると時間に余裕がなくなり、心にも余裕がなくなります。それが続くと、心がむしばまれ病気になっていくのでしょうか。新型コロナの影響が無くなっても、私たちの心が病気になってしまっはいけませんね。2023年も、一日一日心にゆとりをもって、心身ともに元気に過ごしていきましょう。

新年には、この一年の抱負を立てます。皆さんの新年の抱負は何ですか？私の今年の抱負をご紹介します。

1. 阿弥陀仏の十二光について勉強する

毎週水曜日には英語で、金曜日（2023年からは火曜日に変更）には日本語で、少しずつ浄土三部経を読みながら学びを深めています。ぜひお気軽にご参加ください。仏説無量寿経には、阿弥陀という仏様がどのように私たちに働いてくださっているのか、阿弥陀仏の導き、教えはどのようなものなのかというのを十二の光で讃嘆されています。今年は、この十二の光について勉強していきたいなと思っています。ニュースレターや日曜日のご法話の時にご紹介できればと考えています。

2. 会員数500人、ダルマスクールの生徒100人、YouTubeの登録者2000人

新型コロナウイルスによる制限も少なくなってきた、お寺の活動も徐々に再開されてきました。また同時に、オンラインでの伝道活動も続けていきます。これからもより多くの方にお念仏の教えに出会っていただきたいと考えております。

1月の予定 日曜法要は対面と同時配信

- 1日(日) 10時半 元旦会
- 5日(木) 1時半 日系マナー法要
- 8日(日) 10時 家族法要・子供法要
11時 日本語法要 ビデオ
- 10日(火) 9時半 日本語法座 ZOOM
- 11日(水) 10時 祥月法要・合同メモリアル
お経と会話 本堂対面
- 14日(土) 10時 日本語セミナー
2時 英語セミナー
- 15日(日) 10時 報恩講法要
ご法話 ヘンリー・アダムス師
11時 日本語法要 輪番楠
- 16日(月) 事務所休み
- 17日(火) 9時半 日本語法座 ZOOM
- 18日(水) 10時 お経と会話 対面
- 19日(木) 1時半 日系マナー法要
- 22日(日) 10時 家族法要
- 24日(火) 9時半 日本語法座 ZOOM
- 25日(水) 10時 お経と会話 対面
- 25日(水) 11時 メリル・ガーデン法要
- 29日(日) 家族法要
- 31日(火) 9時半 日本語法座 ZOOM

月曜日・水曜日(半日) 楠輪番 休み

目標達成のため、みなさんのご協力をお願いいたします。🙏🙏🙏🙏

3. お念珠づくりを学ぶ

昨年夏に、私のお念珠の紐が切れました。その場にいた別の僧侶の方に修理していただきました。ありがとうございました。お寺にも紐が切れたお念珠があります。それらは、紐さえ変えれば、新品同様に使えます。僧侶として簡単なお念珠の修理の仕方は知っておきたいと思います。一緒にお念珠づくり学びませんか。🙏

4. 好きなワイナリーを探す。

前の赴任地、ローダイは、近くにワイナリーがたくさんありました。休みの日にはよくテイスティングへ出かけていました。ワシントン州にもいろいろなワイナリーがあるようです。どこかみなさんが好きなワイナリーがありましたら教えてください。🙏

5. マリナーズの試合で始球式をする。

私は小さいころから野球が好きでした。どういう形であれメジャーリーグのグラウンドに立つのは、野球人としての一つの夢です！以前に、マイナーリーグの始球式はさせていただいたことがあります。なんとか、今度は、メジャーリーグで始球式ができないか、虎視眈々と狙っています😊

合掌

日本語のメール・アドレス。 seattlebetsuin.nihongo@gmail.com

楠輪番よりのメッセージ

この秋より、お寺での日本語法話を再開いたします。11時からです。

私が法話を勤めさせていただくときは、Zoomにてライブ配信も致します。

Zoomのリンクは毎週金曜日の話し合い法座と同じものを使用します。リンクが必要な方は上記の日本語メール・アドレスまでお知らせください。

私が、日本語の法話をさせていただけるのは、月に一回くらいかと思います。その予定は、E-mailでもご案内いたしますし、お寺のニュースレターでもご確認いただけます。

私が日本語の法話をできないときは、日本語法話のビデオを本堂で流します。しばらくの間は、築地本願寺の日本語法話を流す予定です。もちろんご自宅でも築地本願寺のYouTubeチャンネルに行ってください、いつでもご視聴いただけます。

築地本願寺 YouTube

https://www.youtube.com/channel/UC1XCOdrEKT1QzJ_hYf5DKaQ

ぜひ、お友達とお誘いあわせの上、お寺に足をお運びください。合掌

- ・ 祥月法要のお名前が英語面に掲載されます。
- ・ お寺でお参りできるようになりました。マスクは必要です。安全な距離を保つようにしてください。

BCA の "Dial The Dharma" (テレホン法話) というのをご存知でしょうか。

インターネットができない方でも、電話で短い日本語の法話が聞けます。(英語もあります)

英語は毎週原田総長がお話しされます。日本語は、日本語ができる開教使が順番で法話をします。

法話は毎週水曜日に新しいものに更新されます。法話は5分以内のものです。

電話番号 1-800-817-7918、その後英語であれば1を日本語であれば2を押せば聞くことができます。

1月のスケジュール

1日(日) 元旦会

8日(日) 別院新年会 詳細は後ほど

14日(土) 報恩講セミナー ヘンリー・アダムス師 サン・マテオ仏教会

「浄土三部経に出会う悪人の救い」

10時 日本語 セミナーには当日来られても結構です。ズームは日本語法座と同じです

2時 英語 参加希望者・ズーム希望者は別院のウェブサイトで登録してください

15日(日) 報恩講法要 ご法話 ヘンリー・アダムス師

16日(月) 事務所休み

22日(日) お内陣ツアー 仏教入門 11時45分

★1月より日本語法座が火曜日9時半に変更 リンクは同じです

2月のスケジュール

5日 スカウト・サンデー法要

11日 梅津コー師 ウォーク・ショップ

12日 九条武子夫人・大谷籌子お裏方 追悼法要

19日 涅槃会法要・ペット法要

26日 BCA 永代経法要



ティートーク 別院ニュース

リアン・西・ウオング 別院理事長

「2022年」にお別れし、新しい年を迎えました。布施について考えています、贈る喜び、感謝と慣れた習慣への思い。お釈迦様の教えに、「最大の贈り物は贈ることである。慈悲の心を持って自ら差し上げる、見返りを求めず、自分の利益を考えず、必要とされる方の為に。自分の持つ最大を差し伸べる、無意識に、快く。自分の分が残っていても。(米国仏教団ウェブサイトより) 阿弥陀様のお教えの布施と慈悲の気持ちを私は別院のサンガから感じます。

過去数年にわたり、数限りないメンバーがお寺のために時間をかけてご奉仕されました。それは何も自身に還元されないのに。慈悲の心で時間や労力をご奉仕された方々、深く感謝します。それは今も続いています。阿弥陀様の教えはその方々のお陰もあって成長しつづけます。別院を代表しまして感謝いたします。

新しい年は活気に満ちて楽しいイベントも計画されています、新しい年、新しい始まりが快適な思いと再出発のお祝いになるように願っています。新しい年に皆様をお寺にお迎えできることを楽しみにしています。合掌、 chairperson@seattlebetsuin.org

ダーマ・スクール

ハッピー・ニュー・イヤー！ボーディー・デイと子供の法要の他に、ダーマ・スクールの生徒は全生徒でのイベントを楽しみました。ジンジャー・ブレッド・ハウスを飾るのは子供と気持ちが若いメンバーもみなとても真剣に挑戦されました。参加の皆さんありがとうございました。除夜会での鐘つきを楽しみに新しい年を迎えたいと思います。

1月1日の法要と元旦会をまっています。各クラスの報告は英語面参照。



ジュニア YBA

12月のジュニア YBA は 活発に活動しました。フード・ドライブの大きな箱にサインを付け、12月と1月に集めたフードはベイリー・ギャザート小学校に寄付を決めました。このサービス・プロジェクトはとても成功したので今年中にまた行ないたいと思っています。別院メンバーの方々の寄付に感謝します。ダーマ・スクールのジンジャー・ブレッド・ハウスの飾り付けに生徒や婦人会のメンバーとともに参加。



ミュージック・ノート ケミ中林

秋の音楽法要が3年ぶりに別院本堂に皆が集まりお参りできました。別院のテクニカル・チームのおかげで対面とオンラインで法要の音楽が聴けます。コナー・マッキニーには「ブッダ・ラブ・ユ」の曲のビデオ・レコーディングしてもらいました、コートニー黒田（バイオリン）、ジム・ノートン（クラリネット）と私で。「恩徳讃2」はクリス・グラボウスキーです。別院サンガシンガーズのコラボのオーディオ・レコーディングの歌詞を掲載したのもこのチームでした。アレックス坂本には新しいガーサ「at our altar」（12月18日の法要で聞いた）のビデオを作ってもらいました。コナーとアレックスに感謝します。この曲のレコーディングは2021年の夏に「my peace prevail」をしたのと同様でした。ホノルルのナホ海谷が同じピアノ演奏に合わせてボーカルを担当しました。最終的にサクラメントよりのエリー水嶋とコウイチ水嶋が参加しました。バークレイのゾラ植田ヘルがクラリネットを担当。ゾラの父親であるトニー・ヘルもその時にボーカルとミキシングを担当しました。「at our altar」の歌詞を掲載するときにはハワイ教団仏教会、モイリリ本願寺（ホノルル）サクラメント別院、バークレイ仏教会、シアトル別院の写真が写りました。これらの写真と撮ってくれた方々に感謝します。アラン久保田、トシユキ ウミタニ師、シンディー北出、トニー・ヘル、ジョー・ゴチ。ボーディ・アッセンブルの楽器演奏が12月11日の子供の法要で演奏してくれました。ミカ、マイア、デュルー。シアトル別院のミュージックをサポートしてくれます、感謝します。

南無阿弥陀仏。

スタイロフォーム・フード容器 リサイクル

2月14日10時半—11時 別院裏のパーキングにて受け付けます。

色分け（黒、ブルー、黄色、白に限ります）

塊とパッキング・ピーナッツも大丈夫です。バブルラップとプラスチックラップ。きれいに洗ったものとラベルは取っておくこと。

私が見れない時もあるので、来る予定の人は事務所のアイリーンに知らせてください。 ゲール

贈る喜びの季節：お寺を超えてコミュニティへ アン・オックスライダー

私たちは婦人会、ダーマ・スクールや青少年のグループがダーナ（布施、身施）をお寺の中で行っているのを知っていますが、地域の団体にも多くの援助をしています。この季節は贈る喜びの季節です。各グループのダーナに感謝しこの気持ちを今年も続けることを願います。

シアトル別院の門徒たちは地域の方々へ慈善に励むことを毎年行っています。これはその中の最近のプロジェクトです。

Seattle Betsuin
Buddhist Speaker Series

Explore Buddhist concepts and topics with our excellent teachers from the around the country! Sign up for the series today to reserve your spot.

Can You Try Not to Be Evil?
The Buddha's Compassion in the
Three Pure Land Sutras

Rev. Henry Adams
San Mateo Buddhist Temple
Saturday, January 14th
2:00pm-4:00pm

You can register for this series or learn more by
visiting: seattlebetsuin.org/seminars

★2021年婦人会とダーマ・スクールの家族が男性用のソックス 200足を近所のナイトワッチに届けました。また女性用と子供用のソックスはその他の団体に届けました、ソック・イット・ツー・ホームレスというキャンペーンで、毎年行われています。

★お寺の諸団体ではベイリー・ギャザート小学校の生徒へのフード・ドライブを行ってきました。この学校が選ばれたのは、お寺の近辺であること、78%の家族が低所得で、16%がホームレスです。

★2020年—21年にはジュニア YBA がスポンサーとなり、今年もすでに食品を集めて届ける準備をしています。また、ジュニア YBA では BENU コミュニティーとナイトワッチ用にソックス、洗顔用品を集めました。BENU は独身男性用のシェルターです。

★パンデミック前には、ダーマ・スクールがオライオン・ハウス、ホームレスの青年のためのセンターへ毎月食事を届けました。ジュニア YBA はこの団体のためにマスクと洗顔用品を集め、食事は2台のバンを一杯にしました。

★2020年—21年にはロン浜川が、目蓮尊者がお釈迦さまの教えにしたがい、夏安居のおわる7月15日、僧侶に飲食を供養し、その功德によって母も餓鬼道の苦しみから救われた話より、盆踊り委員会は5000ドルをACRSのフード・バンクに寄付しました。門徒の方々がそれに追加の寄付をされ、合計は1万6千ドル以上になりました。

★キャンプ・ファイアーでは20年にわたり、藤見荘の住人の方々のために毎年コミュニティー・ルームを飾り、各ドアにリースを付けてきました。また、住人の方々のために小さいギフトを配り、軽食を用意、クリスマス・ソングを歌いました。

★別院婦人会はソックスを集めるだけではなく、年末の寄付を地域の3団体にしてきました。敬老ノース・ウェスト、メリーズ・プレース、ノースウェスト・ハーベスト、子供病院、ACRS、ネイバーフード・ハウス、ID地区のヘルス・サービス、など。

そして、もっとあります。

★別院は新型コロナ発生時の2021年2月にジムを無料で貸し、ウィステリア・ビュー・ハウジングの新型コロナワクチンの接種に使われました、それ以来10回に渡り接種がされています。電話連絡、予約受付、当日のアシスト、などお寺のボランティアがしています。これはハウジングとID地区ヘルス・サービスのスポンサーで可能になりました。ここでは7件の宗教団体、3件の低所得者・シニア・ハウジング、2件の地域の社会奉仕団体が参加しました。



これらのプロジェクトに参加された方々は喜びと満足感を感じたと思います。

(写真のキースはベイリー・ギャザート小学校のファミリー支援リード)

この記事はアラン星野、ロン浜川、グレース田妻、キャレン森久保、ジェーニー大川、にインフォをもらいました。もし間違いがありましたら私の責任です。

アマゾン・リンクについて *お寺のメール・ニュースレターにリンクあります

皆様やご家族などアマゾンでお買い物されることが多いと思いますがスマイル・アマゾンにレジスターしますとお買い物の0.5% がレジスターされた非営利団体に還元されます。お寺も受け付けられる団体に入っていますのでご家族、ご友人にレジスターしていただけるようお尋ねください。買い物される方には値段が変わったり、余分なチャージはされません

別院維持会会費

別院維持会費はお寺の維持・運営の経費になります。また運営とプログラム（オンラインのライブ配信、バーチャル法要、レクチャー費用、メディテーション費用、ブック・勉強会費用など）の経費になります。70歳以下は最低400ドル、70歳以上は350ドルです。会費をお納めになられた方々のお名前が英語面にあります。

婦人会便り

大川ジェーニー・鹿島加奈子 シアトル別院婦人会共同会長

別院婦人会の活動基本方針（ミッション・ステートメント）

浄土真宗に基づく仏教徒としての認識を高め、会員の親交を促進すること：シアトル別院を支え、支援し、地域社会に貢献する：



シアトル別院婦人会が計画したピククル・ボールの練習が12月6日と12日開かれ、別院メンバー15人位が参加しました。何人かはビギナーで、他のメンバーは経験者でした。経験者がビギナーを教え全員大いに楽しみました。婦人会では今後も続けたいと願っています。

婦人会のソーシャル・サービス部では12月、恒例の「気持ち」バッグを高齢者メンバーに届けました。お寺で会う機会の無くなった方々と再会し、忘れていませんよという気持ちを伝えるよい機会です。

ティー・ファム森口と宇和島屋からギフト・カードを頂きました。感謝いたします。これはアジア系のお菓子などをかうのに使いました。また以下のメンバーにも感謝します。



スージー竹田、アーティスティックなギフト・タグと、鉛筆箱の寄付。ローレイン・ジェーコブとキャーレンあきら、ギフト・バッグの準備とデリバリー。

ジュリアンとさや、スザン梅田、シャーより常 デリバリー。
ティーナ・コー、デリバリーと準備。



